

平成29年度 自己評価アンケートまとめ
 社会福祉法人ほどがや ゆめキッズほどがや

職員による自己評価(抜粋)

- ・ある程度バリアフリー化はできていて職員配置も確保できている。
- ・祝日外出等は毎回企画立案がされているが日常活動の中では送迎時間との兼ね合いもあって偏りが出てしまっている。
- ・個別支援計画は行われているがその全てが共有できているわけではない。
- ・各学校との引取り時の引き継ぎはしっかりと行うことができているが、就学前の機関とは連携があまり図れていない。
- ・日々の保護者との連携は送迎時や面談を通して行うことができているが、父母会の実施はしていない。
- ・非常時マニュアルは作成されていてある程度共通認識が持っているが、避難訓練については定期的な実施ができなかった。

保護者による評価(抜粋)

- ・職員の入れ替わりが多かったが、その都度上手く関わってもらえた。
- ・ある程度バリアフリー化はできているが、入り口が狭いように感じる。
- ・いつも親身になって相談に乗ってくれる。プール等への活動も積極的に行ってくれる。
- ・父母会をやってみたいという意見と必要性を感じないという両面からの意見あり。放課後児童クラブとの交流は必要ないと感じる。
- ・苦情に対して説明はあったが、その際に「入ったばかりなので」と開き直った感じで言われたため改善して欲しい。
- ・個人情報の取り扱いには十分に配慮がなされ、保護者との意思伝達も適切に配慮されている。
- ・避難訓練は実施されていると思うが、報告を受けた記憶がない。



事業所内での分析

- | | |
|--|--|
| <p>【共通点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー化はある程度なされ、活動スペースも確保できている。 ・職員配置も適切であると感じている。 ・長期休暇や祝日等は日常の活動と異なり企画立案がされている。 ・避難訓練について共通認識および実施ができている。 | <p>【相違点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非常時対応マニュアルについて職員間ではある程度共通認識が持っているが、保護者の中にあまり浸透できていない。(平成29年度の個別面談にて改めて説明およびマニュアルの配布を行っている。) ・父母会についてはこれまで事業所で実施をしたことはなく、それを必要と感じる保護者もいる中で不必要と感じている保護者もいた。 |
|--|--|

事業所の強み

- ・基本的な対応や活動についてはある程度満足しているという回答を得られ、祝日外出や夏季休暇中のプール活動などはこれからも積極的に続けていきたい。
- ・ゆめキッズをある程度長く利用して頂いている方が増えてきたため、保護者との連携も行うことができ、面談や利用時を通してお話をさせて頂くことで信頼を得られている。
- ・活動スペース及び職員配置についてはある程度適切に行えている。

事業所の改善点

- ・父母会についての再検討
- ・避難訓練の実施及び保護者通知
- ・放課後児童クラブとの交流や情報収集
- ・就学前機関との連携
- ・職員間の引き継ぎの徹底及び研修等を通しての質の向上。

事業所の改善への取り組み

職員の入れ替わりが多くあり、その都度上手く対応してもらっているという意見がある一方で一つの対応で誤解を与えてしまい、保護者に不快な思いもさせてしまった。そのような事例については職員間でしっかりと話し合いを持ち、共通認識の中で保護者との信頼関係を構築する必要がある。

避難訓練についてしっかりと定期的な実施し、それを記録に残すことで必要に応じて保護者に開示していく。

アンケート配布数	アンケート回収数	回収率
30	21	70.0%